

今日の給食は、フライドチキン、カラフルサラダ、かぼちゃのポタージュ、ミルクパン、セレクトクレープ、牛乳でした。本日はなんと「セレクトクレープ」が給食につきました。チョコ、ブルーベリー、ヨーグルトの3種類から前もって選んだ好みの味のクレープです（わたくしは、一番人気の『チョコ味』。実は一番低カロリーなんです）。クレープと言えば、原宿竹下通り（世代が分かる）ですね。当時、ホットケーキ（ふっくらしていない『たらし焼き』も好みです）しか知らなかったわたくしは、なんてナウいお菓子（当時、スイーツという言葉はなかったと思う）なんだろうと思いました。当時の物流や情報の伝達、交通の速度は現在とは比較にならないくらいのものでしたように思います。クレープもテレビや雑誌の世界の話といった感じでしたね。ヤングな当時のわたくしにとって、クレープ自体に興味があるというより、自分がクレープを屋台で買い、通りを歩きながら食べているその状況（さて、どういう状況でしょう…）への興味や憧れがあったように思います（今は、クレープのみならずスイーツ全般、それ自体に関心があるが…）。当時「ペパーミント」や「クリームソーダ」の小物も流行っていたかな…。大人になることに無邪気な憧れと不安を抱いていた頃のお話です。

